

政治史(日本)Ⅰ

科目ナンバリング POL-103
選択 2単位

天日 隆彦

1. 授業の概要(ねらい)

近代日本における政治権力の生成と発展の過程をたどり、その特質を学ぶ。
近現代史の基礎知識を修得するとともに、歴史問題についてバランスのとれた判断力を身につける。

2. 授業の到達目標

- ①明治憲法体制下において、政治の担い手がどのように変化していったかを説明できる。
- ②なぜ日米開戦に至ったかについて説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業最終日に行うテスト80%、授業態度(宿題、授業中のペーパー提出を含む)20%

4. 教科書・参考文献

教科書

北岡伸一 『日本政治史』 (有斐閣)

参考文献

坂野潤治 『日本近代史』 ちくま新書

5. 準備学修の内容

授業のポイントが理解できるよう宿題(主として選択・穴埋め式問題)を出すので、必ず提出すること。

6. その他履修上の注意事項

歴史の大きな流れをつかむことに重点を置く。
授業中の私語など、他の受講生の迷惑になる行為は厳禁する。

7. 授業内容

- 【第1回】 自己紹介、授業方法、成績評価についての説明
幕藩体制の崩壊、西洋の衝撃への日本の対応について学ぶ
- 【第2回】 明治初期の国家建設の歩みについて学ぶ
- 【第3回】 自由民権運動から明治憲法体制の成立、議会政治の定着について学ぶ
- 【第4回】 日清・日露戦争について学ぶ
- 【第5回】 韓国併合から第一次世界大戦までの日本外交について学ぶ
- 【第6回】 日露戦争後の政党政治の発展について学ぶ
- 【第7回】 国際協調と政党内閣について学ぶ
- 【第8回】 これまでの授業についてのまとめと復習、提出物のフィードバック
- 【第9回】 社会主義と無産政党について学ぶ
- 【第10回】 満州事変前後の日本外交について学ぶ
- 【第11回】 天皇機関説事件と二・二六事件について学ぶ
- 【第12回】 日中戦争について学ぶ
- 【第13回】 日米開戦への道について学ぶ
- 【第14回】 これまでの授業についてのまとめと復習、提出物のフィードバック
- 【第15回】 全体のまとめとテスト